

弊社製テールゲートリフタに使用している電動油圧発生装置（パワーユニット）のリコール及び自主改善に関するお知らせ

新明和工業株式会社

平素は弊社製品をご愛用いただきまして誠にありがとうございます。

さて、本日、弊社が製造したテールゲートリフタ(荷役装置)の一部に対し、以下の内容のリコール及び自主改善を実施する旨、国土交通省に通知しましたのでお知らせいたします。

対象車両をご愛用いただいておりますお客様にはご不便、ご迷惑をお掛けすることとなり誠に申し訳ございません。当該製品につきましては無償で改善工事を実施いたします。ご所有のお客様には後日弊社からダイレクトメール、電話、訪問等により直接ご連絡申し上げますが、連絡のつかないお客様もいらっしゃることから、誠にお手数ではございますが、ご所有のテールゲートリフタの銘板の製造番号をご確認の上、お問い合わせ窓口までご連絡賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

## 1. 不具合の内容

平成 8 年 9 月 6 日から平成 16 年 8 月 6 日の間に製造した車両後部に取り付けるテールゲートリフタ(荷役装置)の電動油圧発生装置(以下、パワーユニットとする)において、パワーユニットカバーの破損及び内部のマグネットスイッチカバーに割れ等の異常が生じると、走行中に道路に散布された融雪剤がマグネットスイッチ上部に堆積して内部に浸入する場合があります。この融雪剤が水と融合するとマグネットスイッチ内部でショートし、最悪の場合スパークが発生してパワーユニット本体が焼損するおそれがあります。

## 2. 改善の内容

全車両についてマグネットスイッチ位置を上方に変更し、融雪剤からの影響を防止します。

また、パワーユニットカバーの破損及びマグネットスイッチカバーに割れ等の異常が見られる場合は、パワーユニットカバー及びマグネットスイッチを新品と交換します。

改善工事を行った車両には、今後パワーユニットカバーに損傷が生じた場合の注意喚起として「パワーユニットカバーが損傷して融雪剤が内部に侵入した場合、トラブルが生じる場合がある」旨を記した注意ラベルを貼らせていただきます。

なお、改善措置用部品の供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、パワーユニットカバー及びマグネットスイッチ部を点検し、マグネットスイッチ部に堆積物がある場合は除去し、パワーユニットカバー及びマグネットスイッチカバーに割れ等の損傷があった場合には、シーリングやテープ補修の措置を行います。

## 3. 対象台数

25, 220台

## 4. 改善工事 作業時間

1時間/台

## 5. お問い合わせ窓口：新明和工業(株) 寒川工場 品質管理課又は新明和オートエンジニアリング(株)

新明和工業 寒川工場 品質管理課 フリーダイヤル	0120-743-051 (9時~17時)	関東営業所	048-793-3000
		東京第一営業所	045-581-1141
サービス本部(東日本) フリーダイヤル	0120-582-157 (9時~17時)	東京第二営業所	03-3628-0661
		関西営業所	0798-51-7183
西部サービス部(西日本) フリーダイヤル	0120-582-898 (9時~17時)	中部営業所	052-618-2021
		中国営業所	082-284-6655
北海道営業所	011-643-3481	九州営業所	092-472-2267
東北営業所	022-236-3438		

